

ICTの日常的活用を目指した取組

函館市立北昭和小学校

(取組のポイント)

1人1台端末の整備に伴い、これまでの教育活動をICT活用の視点から見直し、活用できる場面を見出しながら組織的に取り組むため、指導の重点を、「論理的思考」「試行錯誤」「協働」と定めて授業実践を積み重ねるとともに、情報の共有化を図ることで、今年度のみならず次年度以降もICTを活用した授業改善やカリキュラム・マネジメントの充実を図ることを目指した取組

取組に当たっての課題意識

- クラウドサービスに関する知識や技能の習得
- 1人1台端末を活用した授業改善と、授業実践の蓄積の必要性

課題解決に向けたプロセス

具体の取組例	事業との関連等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料の整備・情報の共有 <ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有化に向けた共有ドライブの作成 ・「端末利活用記録簿」の作成 ・「情報モラル指導カリキュラムチェックリスト」の作成 ○ ICTを活用したカリキュラム・マネジメントの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・情報活用能力育成のための全体計画の作成 ・Google Workspace for Educationの月別利活用計画の作成 ○ 研究との関連・校内研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・端末を活用した指導の重点を「論理的思考」「試行錯誤」「協働」に設定 ・Classroom、Jamboard及びMeetの利用方法の研修 ○ 日常の授業実践の蓄積と成果と課題の共有 <ul style="list-style-type: none"> ・端末の活用が目的化しないよう、各教科等で育成を目指す資質・能力や、各教科等における見方・考え方を意識して端末の活用場面を位置付けた授業構築 ・児童アンケートの実施及び分析による成果と課題の明確化 ○ 校内研修による一人一実践の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「論理的思考」「試行錯誤」「協働」の視点を意識し、単元全体を見通した端末の活用場面の精選 ・Classroomを柱としたJamboardやスプレッドシート、スライドの活用による交流場面の充実 ・ブロック研修による情報交流 ・端末を活用した全学級による授業の実施及び相互参観 	<ul style="list-style-type: none"> ・函館市北海道教育センターによるICT研修への参加 ICT研修Ⅰ 4月～5月 ・GIGAスクールサポーターとの連携 ・函館市北海道教育センターによるICT研修への参加 ICT研修Ⅱ 7月27日(火) ICT研修Ⅲ 10月21日(木) ・函館市教育振興フォーラム「1人に1台の端末を活用したこれからの教育について」への参加 11月20日(土) ・要請訪問による端末を活用した授業の公開と函館市教育委員会指導主事による助言 11月25日(木)



取組の成果

- 校内研修や授業実践を積み重ねることで、端末を活用した授業づくりの理解が深まった。
- 各種資料や教材を蓄積・共有することで業務負担の軽減につながった。